

会 議 録

1 会議名	第3回 南砺市社会教育委員会
2 議題	<p>付議事項</p> <p>(1) 平成29年当初予算要求(案)の概要について</p> <p>(2) 平成29年南砺市成人式について</p> <p>(3) 第13回南砺市社会教育推進大会について</p> <p>(4) 条例の一部改正について</p> <p style="padding-left: 2em;">① 福野文化創造センター条例の一部改正について</p> <p style="padding-left: 2em;">② 体育施設条例の一部改正について</p> <p>(5) 「南砺市子ども読書活動推進計画(第3次)」(案)について</p> <p>(6) 南砺市スポーツ推進計画後期計画改訂版(案)について</p> <p>報告事項</p> <p>(1) 社会教育・体育施設事業について</p> <p style="padding-left: 2em;">・平成28年度生涯学習スポーツ課関係施工工事等</p> <p>(2) スポーツ関係事業について</p> <p style="padding-left: 2em;">・全国大会等出場選手</p> <p>(3) その他</p> <p style="padding-left: 2em;">・当面の主な行事予定</p> <p style="padding-left: 2em;">・社会教育委員の交代</p>
3 開催日時	平成29年2月14日(火) 午後2時00分から午後3時15分
4 開催場所	南砺市役所井波庁舎 3階 301会議室
5 会議出席者	<p>南砺市社会教育委員 出席 14人/全16人</p> <p>委員：梅原雅美、脊戸川康子、武田和一、中谷有秀、石黒公一、横山一乃、山田清志、松永外志子、高瀬英明、橋本正俊、城寶マチエ、牧信二</p> <p>事務局：教育長、教育部長、生涯学習スポーツ課長、こども課長、教育総務課長、生涯学習スポーツ課長補佐、生涯学習係長、生涯学習係主事</p>
6 欠席者	坂本博昭、溝口秀勝
7 傍聴者	無し
8 議事内容	<p>・開会 工藤生涯学習スポーツ課長</p> <p>・開会あいさつ 武田委員長</p> <p>・教育長あいさつ 高田教育長</p> <p>・進行 武田委員長</p> <p>付議事項</p> <p>(1) 平成29年度当初予算要求(案)の概要について</p> <p>事務局：(資料1に沿って説明)</p>

(2) 平成 29 年南砺市成人式について

事務局：(資料 2 に沿って説明)

市長は、今年は平・上平地区に出席した。その他の地域は例年どおり、市長式辞のビデオ映像を流した。

(3) 第 13 回南砺市社会教育推進大会について

事務局：(資料 3 に沿って説明)

今年度の教育委員会表彰者は 17 組である。

(4) 条例の一部改正について

① 福野文化創造センター条例の一部改正について

② 体育施設条例の一部改正について

事務局：(資料 4 に沿って説明)

(5) 「南砺市子ども読書活動推進計画（第 3 次）」(案) について

事務局：(前回より変更・追加点を資料 5 に沿って説明)

(6) 南砺市スポーツ推進計画後期計画改訂版(案) について

事務局：(資料 6 に沿って説明)

● 質疑応答

委員：私自身、昨年障害者講習を受けた。南砺市の体制についてもっと勉強していきたいと思っている。

委員：市立図書館の指定管理者制度についてどのように考えているのか。

事務局：何年か前に協議をしたことがある。メリット・デメリットの事も踏まえ、他市の動向をみながら検討する。

委員：指定管理にすることにより、メリット・デメリットはあると思う。指定管理者制度について市民の意見を反映できる委員会などの開催をぜひ検討していただきたい。

委員：2月 18 日、19 日にヘリオスで行われる生涯学習活動展示に南砺市主催の陶芸講座で作成した焼き物が多数展示される。また皆さん来場していただきたい。

委員：図書館を利用するときに、子供たちがみんなで調べながら学習ができる部屋があればいいと思う。また、公民館で高齢者も気軽に体験できるスポーツなど、市の方で紹介、推進をしていただきたい。

委員：旅川のテニス場、城南スタジアムのネット、桜ヶ池クライミングセンターの改修の要望は生涯学習スポーツ課の方に提出されているか。また、プール施設の指定管理制度において、インストラクターの人件費は指定管理料に含まれているのか教えていただきたい。

事務局：改修の要望は提出されている。一度にはすべて対応できないので、順次対応していきたい。インストラクターの人件費について、通常、指定管理料は施設の維持管理にかかる費用のみ対応しているので人件費は含まれていないはずだが、早急に確認をする。

事務局：図書館の指定管理者制度について、図書館には法律で図書館法が定められており、貸し出しにお金は徴収できない。他の文化施設では使用料としてお金を徴収できる。他市で図書館が指定管理になった実績もあり、南砺市でも数年前に検討したこともあったが、メリット・デメリットの事を考え現在協議は行っていない。

委員：私立幼稚園から認定子ども園になったことによりに近年、行政や図書館とのつながりが深くなった。情報伝達が密になり活動しやすくなったのでありがたい。

委員：公民館活動で、近年体づくりや健康の事について興味がある人が増えている。講師の紹介や協力をもっと南砺市の方に支援をしていただきたい。

委員：南砺市の保育士の人数はどのくらいいるのか。

事務局：正職員は 129 人、臨時職員は約 150 人である。子どもに対して職員数の基準があり、延長保育や土曜保育に対応できるようにしている。

委員：親御さんのいろいろな就業体制がある中で、臨時職員に頼り過ぎではないか。

事務局：平成 28 年度より第 2 次職員適正化計画を立て、今後正職員を増やしていく予定である。

委員：公民館の電気代が非常に高額である。順次 LED に変えていただくようお願いしたい。

委員：中学生土曜学習推進事業という新しい取り組みは、近年中学生の居場所づくりが大切になっているなか、非常にありがたいことである。

具体的にどのような事を行うのか。

事務局：地域包括ケアセンターの中にある富山国際学園南砺サテライトを会場にして、富山国際大学の学生を支援員にお願いし、中学3年生を対象に実施する予定である。

委員：2020年に東京オリンピック・パラリンピックが開催される。近年メダルの色にこだわりすぎているのではないか。それも悪いことではないが、子どもたちにもっとほめ言葉や達成感を与え、自信に繋がるような教育を行ったほうがよい。

委員長：障害者スポーツにおいて、南砺市の体育協会も少しずつ取り組みを始めている。南砺市内にも障害者スポーツに力を入れている方がいる。今後、社会教育委員会の中でも取り組みについて話し合いをしていけたらいい。図書館の指定管理者制度について、数年前に検討したことがあった。他市では民間が運営して大変なことになった例もある。今後は慎重に少しずつ検討していきたい。子ども読書活動については、近年子どもの読書習慣が減ってきており、反対にスマートフォンの所持率は4割を超えていると新聞に載っていた。親御さんに、子ども読書活動推進計画を通じて、読書の大切さを伝えていきたい。

報告事項

(1) 社会教育・体育施設事業について

- ・平成28年度生涯学習スポーツ課関係施工工事等

事務局：(資料7に沿って説明)

(2) スポーツ関係事業について

- ・全国大会等出場選手
南砺市内の選手が半分以上を占めている。

事務局：(資料8に沿って説明)

(3) その他

- ・当面の主な行事予定
- ・社会教育委員の交代

事務局：(資料9に沿って説明)

・閉会あいさつ 背戸川副委員長

--	--

--	--

--	--